

おはようございます。

令和 4 年第 8 回 12 月美作市議会定例会を招集しましたところ、議員各位のご出席を賜り厚くお礼申し上げます。恒例に従いまして、美作市行政の状況を報告いたします。

### 【国の補正予算】

はじめに、経済対策を主な目的とした、国の令和 4 年度第 2 次補正予算が現在国会で審議されており、この補正予算において、本市に関係のある内容としまして、まず 1 点目は、「出産・子育て応援交付金」です。これは、出産家庭への支援を目的として、妊娠時から出産・子育てに至る相談支援の充実と、10 万円の経済支援を希望する市町村において行うとされたもので、本市におきましても、出産されるご家庭への着実な支援となるよう、現行の制度と調整を図りつつ、実施してまいりたいと考えております。

2 点目は、ウィズコロナ下での感染症対応強化を目的とした「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の増額です。今回は、国庫補助事業の地方負担分への補填が主な目的であるとされており、市の単独事業への影響はありませんが、今後の動向について、注視してまいります。

3 点目は、普通交付税において、国の地方交付税関係税収が増額となり、地方公共団体の物価高、経済対策支援を目的に、本年度に限り、臨時経済対策費が追加交付されるもので、本市においては、概ね 1 億円程度の追加交付となるものと見込んでおります。

#### 【広域行政事業について】

次に、兵庫・岡山両県境に位置する市町村地域の産業開発、環境整備、教育文化等に関する施策を協調して推進し、地域福祉の向上を図ることを目的とした、兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会において、令和 5 年度の地域振興に関する要望事項を取りまとめ、岡山県及び兵庫県へは副会長である佐用町長とともに、要望事項の陳情へ行き、美作市としては「国道 429 号の整備」と「JR 姫新線の利便性の維持・向上と ICOCA の導入について」を重点要望いたしました。

また、兵庫県、鳥取県及び岡山県の県境に近接した市町村が相互に連携、協力しながら県境における活性化を目的とした本年度 2 回目の三県境地域創生会議が、昨日開催され、活発な意見交換、情報共有ができました。また、林野庁 森林整備部 森林集積推進室長 福田<sup>じゅん</sup> 淳氏をお招きし、森林環境譲与税等についてご講演いただき、大変有意義な会となりました。

今後とも、それぞれの自治体の繁栄と共に県境地域が相互の協力によって、少しでもいい地域になるよう尽力してまいります。

### 【行政懇談会・市民アンケート】

次に、住民福祉の向上や暮らしやすさを実感できるまちづくりに、幅広い市民の方々のご意見を反映させるため、「暮らしやすく・住みやすいまちづくりアンケート調査」を、市内の 15 歳以上の市民の中から 3,500 人を無作為に抽出して実施しており、回答期限を 11 月末までとしています。現時点で、インターネット回答が 206 名、郵送回答が 684 名、計 890 名となっており、回答率は 25.4%となっています。回収が終わり次第、回答内容につきまして、年代別、性別、地域別などの集計区分ごとに分析を進める予定としています。

また、例年、各地区を巡回して実施しております、行政懇談会につきましては、旧町村の 6 地域、子育て世代、女性の会の 8 会場で、自治振興協議会等の代表者の方に、ご参加いただき開催いたしました。今年度の行政懇談会では、鳥獣害対策、クマ問題、支障木の伐採、給食費の高騰、検診のあり方など、426 件のご要望等につきまして、活発なご議論やご提言をいただきました。

アンケート並びに行政懇談会でお寄せいただいた、市民の皆さんからのご意見・ご提言を細かく分析し、今後の政策展開に反映してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

### 【指定管理選定】

次に、令和5年度に向けた指定管理者選定状況ですが、本議会に4件の指定議案を提出しております。提出議案の他に、愛の村パークの選定につきましては、第1回目の公募では、応募があったものの基準を満たす事業者がいなかったため、再公募をかけております。今会期中に第2回目の審査会を実施し、基準を満たす事業者がいた場合には、追加議案を提出したいと考えております。また、今年度末に指定管理の期限を迎えるベルピール自然公園につきましては、経費の削減と、施設の美化を図るため、地元組織へ施設の維持管理に限定した管理委託とするよう調整を進めております。

### 【宮原・桃山産業団地】

次に、懸案であった宮原・桃山産業団地に、太陽光パネル発電所を誘致することとなりました。

東京都の合同会社コネクトパワーが、両団地に合わせて約800KWの太陽光発電設備を設置されます。平成11年度の完成から20年以上経過し、悲願の売却となりました。なお、該当事業者の方は、「太陽光発電パネル税は、喜んでお支払いします。」と、仰っておられることを付言致します。

#### 【美作岡山道路北部延伸】

美作岡山道路北部延伸の取り組みにつきましては、鳥取河川国道事務所において、国道53号黒尾峠のバイパス化の大まかなルートを検討するための活断層の状況や文献等に係る資料収集に取りかかるとともに、現道の国道53号黒尾峠と美作市が提案するルートについて、比較検討するための資料として、冬期における優位性を実証するために、今年度12月から3月の間、気象観測装置を美作市右手地内に設置し、気温や積雪等についてデータ収集を行うと伺っております。引続き、このルート案の実現に向け、期成会顧問の国会議員の方々にご協力を依頼するとともに、国に対して強く要望してまいります。

【新庁舎】

最後に、新庁舎整備では、基本設計と概算工事費の算出を進めていましたが、建築資材の高騰を受けて基本構想で想定していた約33億2千万円に対して、約20%増加の約39億8千万円が見込まれる状況となっています。増額となる財源は合併特例債の対象であり、発行可能額以内であります。長期的な財政計画のもとコスト管理を十分に精査しながら進めてまいります。

工程面では、地権者が税制上のメリットを最大限受けられるよう、事業認定の手続きを進めていますが、岡山県に対して市民から意見書が提出されたことで審査に時間を要しています。そのため今後の用地契約及び工事発注は早くとも1月以降にせざるを得ない見通しです。現在は、審査機関である岡山県に対して適切な対応をお願いするとともに、税制上の課題に対する代替策も並行して準備しているところです。

以上、諸行政の一端をご報告申し上げまして、議会の審議の一助にさせていただくとともに、市民の皆さまの美作市政に対するご理解とご支援にいただければと考え、行政報告とさせていただきます。

なお、本会議における諸議案の提案説明等につきましては、副市長より行いますので、よろしくお願いいたします。